

## 「明治日本の産業革命遺産」シンポジウム開催時の感染防止策チェックリスト

### 1 飛沫の抑制の徹底

- 開演前のアナウンスで、適切なマスクの正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底を行う。

### 2 手洗, 手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）
- 主催者側による共用部の定期的かつこまめな消毒の実施

### 3 換気の徹底

- 出入口の常時開放  
（ホール内は空調設備による常時換気がなされている）

### 4 来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置（体温測定、受付の担当を分け、スムーズな入場を行う。特に退場時はエリアごとに分散退場を行うよう繰り返し要請するとともに、誘導員を配置する。）

### 5 出演者等の感染対策

- 東京からの出演者は、東京でPCR検査を行い、陰性確認後に来鹿してもらうこととする。
- 出演者間には十分に距離をとる又はパーティションを置くこととする。

### 6 参加者の把握・管理等

- 全参加者の連絡先を把握し、すぐに連絡をとれる体制を整える。

### 7 その他

- 全参加者（出演者・観客）は入場前に検温、手指消毒を徹底する。  
（発熱等の症状がある方の入場を確実に防止する。）